

1. 研究の対象となる方

1972 年以降に、千葉県がんセンター肝胆膵外科を受診し、検査や治療を受けた方は対象になることがあります。

2. 研究の目的・方法

医療の質の向上を目的としてカルテから診療情報を収集し各種の解析を行います。解析した結果が、学会などで広く周知すべき知見であった場合は、匿名化された集計データとして公表することがあります。

3. 具体的な研究の内容

- (1) 肝胆膵脾、十二指腸、腹膜疾患手術療法の安全性、有効性に関する検討
- (2) 肝胆膵脾、十二指腸、腹膜疾患放射線療法の安全性、有効性に関する検討
- (3) 肝胆膵脾、十二指腸、腹膜疾患薬物療法の安全性、有効性に関する検討
- (4) 肝胆膵脾、十二指腸、腹膜疾患集学的治療の安全性、有効性に関する検討
- (5) 肝胆膵脾、十二指腸、腹膜疾患内視鏡的治療の安全性、有効性に関する検討
- (6) 肝胆膵脾、十二指腸、腹膜疾患の亜型(原発部位、組織型等)別治療成績
- (7) 肝胆膵脾、十二指腸、腹膜疾患の各種予後因子解析

[想定している解析・研究発表]

- ① 高齢者肝胆膵癌に対する手術療法の適応、安全性、有効性に関する検討
- ② 高齢者肝胆膵癌に対する術前・術後補助化学療法の適応、安全性、有効性に関する検討
- ③ ロボット支援下腹腔鏡下前立腺全摘術後の鼠経ヘルニアに対する手術療法の適応、安全性、有効性に関する検討
- ④ 腹腔鏡下肝切除術、膵切除術における手術手技の工夫、安全性、有効性に関する検討
- ⑤ 肝胆膵癌、十二指腸癌の進行度別治療法の適応、安全性、有効性、予後因子に関する検討
- ⑥ 膵切除後膵液瘻に対する予防法、術式工夫、治療法の適応、安全性、有効性に関する検討

4. 研究に用いる試料・情報

手術材料などの試料は使いません。カルテから、住所電話番号等連絡先を除く診療情報(氏名、生年月日、ID、病名等)が収集項目の候補です。研究のために、新たに行う検査、治療等はありません。

5. 研究が行われる機関、研究者名

千葉県がんセンター肝胆膵外科の単独研究です。

研究責任者:主任医長 柳橋浩男

研究分担者:病院長 加藤厚

肝胆膵外科 部長 賀川真吾

主任医長 有光秀仁

医長 石毛文隆

医長 岩立陽祐

医員 富澤聡史

6. 個人情報の保護について

個人情報は千葉県がんセンター内でのみ利用し、施設外には持ち出しません。解析した集計データは、完全に匿名化されていることを情報管理責任者(柳橋浩男)が確認したのち、施設外への持ち出しを可能とします。解析した集計データは、個々の患者さんを特定することが不可能であることを再確認してから、学会や学術雑誌等で発表を行います。研究終了後、解析に用いた個人情報は研究責任者(柳橋浩男)の責任の下、施錠可能な保管場所に厳重に保管し、5年間保存した後完全に消去します。

7. 研究の資金源、利益相反について

研究者個人の利益相反はありません。千葉県がんセンター利益相反委員会が適切に管理しています。

8. 本研究は倫理審査委員会が承認しています

本研究は千葉県がんセンター倫理審査委員会が承認し、病院長が研究実施を許可しています。

9. あなたの情報を利用してほしくない時はご連絡ください

あなたの個人情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は下記連絡先(研究責任者:柳橋浩男)までお申し出ください。学会や学術雑誌等への発表前であれば、あなたの個人情報を解析対象から削除いたします。発表後にお申し出頂いた場合は、まことに申し訳ございませんが、あなたの情報を発表内容から削除することはできません。しかし、あなたの個人情報や研究参加の事実が、発表の内容で判明することはありません。

連絡先

千葉県がんセンター肝胆膵外科 主任医長 柳橋浩男

〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2

TEL:043-264-5431(代表番号)